



小田川での強靱ワイヤーネット完成説明会

平成30年10月22日(月)、小田川(広島市安佐南区口田南3丁目)と矢口川(同口田南5丁目)において、地域のみなさまを対象に強靱ワイヤーネット完成説明会を開催し、多くの方々にご参加いただきました。



応急対策位置図

土砂災害への対応進捗状況(砂防)

平成30年7月豪雨

太田川河川事務所では本年7月5日からの豪雨を受けて、広島西部山系の4河川、安芸南部山系の5河川で砂防堰堤を緊急的に整備することになりました。

被災地では、現地の状況を踏まえながらワイヤーセンサーを使った土石流警報装置、大型土のうを使った導流工や流路工、工事用道路、溪流監視カメラ、強靱ワイヤーネットの設置を進めています。

今後は砂防堰堤の設計を進め、用地の買収、建設工事へと事業を進めて参ります。



強靱ワイヤーネット (大谷川)



土石流警報装置 (大谷川)



ワイヤーセンサー

平成30年7月豪雨対応進捗状況（河川）

平成30年7月に発生した西日本豪雨により、太田川流域では局地的な大雨となりました。特に三篠川流域にある狩留家雨量観測所では累加雨量が432mmを記録し、中深川水位流量観測所では戦後最大流量を観測しました。この洪水により太田川では安佐北区安佐町地先で1箇所、根谷川では安佐北区可部3丁目地先で1箇所、三篠川では安佐北区上深川地先で3箇所、安佐北区狩留家地先で1箇所の護岸崩壊や堤防侵食が発生しました。



安佐北区上深川地先(被災直後)



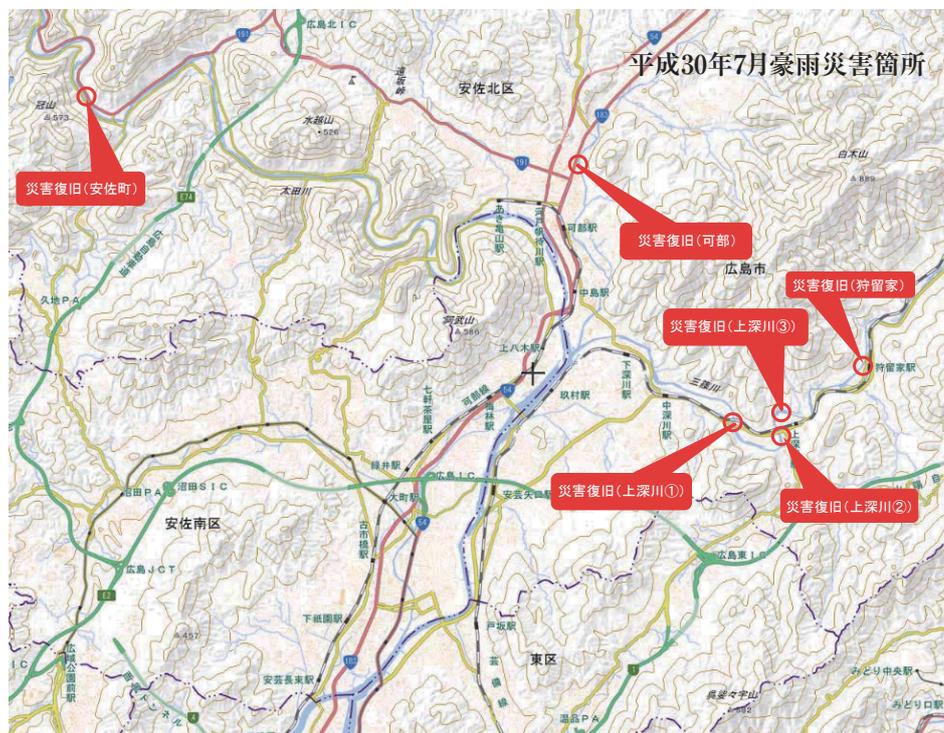
安佐北区上深川地先(緊急復旧完了)



三篠川土砂堆積状況(空撮)



三篠川土砂堆積状況



このうち人命、財産に重大な影響を及ぼす可能性のある3箇所については24時間体制で復旧対策を実施し、7月17日に緊急復旧対策を完了しています。

その後の本格的な復旧については、来年6月までの完了を目指します。また、この度の洪水により三篠川では大量の土砂が堆積しており、今後これらの土砂掘削工事も予定しております。

サンフレッチェ広島 柏好文選手

1日事務所長

サンフレッチェ広島の 柏好文選手を1日事務所長に迎えて

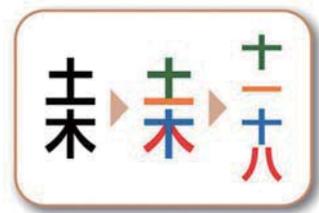


平成30年11月20日(火)に、「土木の日記念行事」の一環としてサンフレッチェ広島の柏好文選手を1日事務所長に迎え、防災意識の啓発活動を行いました。

当日は広島市立大芝小学校の4年生84人を対象に、自然災害の怖さを再認識してもらい、防災意識を向上して頂く事を目的とした「防災学習会」を開きました。

児童の皆さんは、平成30年7月豪雨災害の状況や太田川放水路の歴史の講義を受けるとともに、降雨体験機や防災キックターゲットを使用して、楽しみながら学習しました。

柏1日事務所長からは「災害から命を守る5つの心得」の呼びかけがあり、参加した児童からは「教わった五つのキーワードを家族にも話したい」などの感想がありました。



「土木の日」とは

地域の暮らしを支える社会基盤を作る為に必要な土木技術を広く知っていただく為、昭和62年に(社)土木学会により定められました。11月18日は土木学会の前身である『日本工学会』の創立日であり、また『土木』という字を分解すると『十一十八』と読める事から、土木の日と定められました。

国土交通省でも、各種イベントを行っております。

【災害から命を守る5つの心得】

- 知る:家や学校の回りの危険な場所を事前に知る。
- 察知:天気予報や雨量レーダーなどの防災情報を早く察知。
- 行動:災害が起きた時を考え避難行動を家族と相談しておく。
- 学ぶ:防災訓練などに参加し避難の仕方や連絡の取り方を学ぶ。
- 備え:災害時の非常持ち出し品を事前に備える。



今年度も 太田川で樹木伐採をして頂ける方を募集します!

太田川河川事務所では、良好な河川環境を維持する取り組みとして、公募による樹木伐採を行っています。

内容は、指定した区画に対し希望を募り、応募者自らが樹木を伐採し、持ち帰っていただくものです。伐採した樹木はきのご栽培の原木や薪、園芸や竹細工の材料など、暮らしの中で有効利用していただければと思います。

※事前申込みが必要となります。

申込み方法は、
太田川河川事務所ホームページでご覧いただけます。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/>

お問い合わせ先

太田川河川事務所 管理第一課

TEL (082) 222-9248

◆募集期間／平成31年1月8日(火)～1月31日(木)

◆伐採期間／平成31年2月15日(金)～3月4日(月)

◆伐採樹種／ヤナギ、竹、エノキなど

◆伐採場所／① 広島市安佐南区 八木町地先
(可部出張所管内)20区画
② 広島市山県郡安芸太田町 下筒賀地先
(加計出張所管内)15区画

※ 区画は、幅10m×奥行20～30m程度



八木町地先

太田川水辺の魅力発信!

太田川河川事務所では、若手職員を中心としたプロジェクトチームをつくり、広島市内を流れる河川を対象に、水辺の魅力向上に向けて調査や検討を行っています。



基町環境護岸 (旧太田川)

取り組みの一つとして、水辺周辺にある観光資源をまとめた見所マップを作成しました。今後、太田川河川事務所のホームページに掲載する予定です。



水辺のオープンカフェ (元安川)



環境学習「太田川こいこい川育学習塾」に参加し、小学生と水質調査を実施しました

太田川こいこい川育学習塾は、太田川の汽水域に住む生き物観察、ネイチャーゲームや水質調査をとおして、水辺の環境保全等について学習することを目的として、河川協力団体であるエコロジー研究会ひろしまが開催しています。

今年度は、平成30年11月6日に己斐小学校4年生を対象として実施され、太田川河川事務所は水質調査の講師として参加しました。

小学生からは、「水をきれいにするためには、川にゴミを捨てない」等の意見が出ました。



水質の簡易検査を実施している様子

